

はまなす

公益社団法人 北海道交通遺児の会

ホームページ <http://h-koutuuijinokai.or.jp/>

事務局 札幌市中央区南1条東1丁目
大通バスセンタービル1号館6階

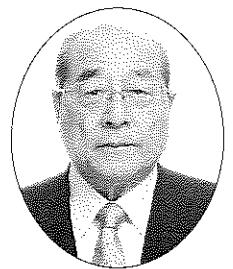
電話 011(232)8688

FAX 011(232)8689

平成31年1月発行



平成30年12月2日(日) ホテルボールスター札幌



新春のごあいさつ

公益社団法人北海道交通遺児の会

会長 奈良幹男

新年あけましておめでとうございませう。皆様には、輝かしい新年をご家族お揃いで迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から本会の運営につきまして特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、北海道命名から百五十年の節目の年でしたが、記録的な長雨に見舞われ、台風や地震の被害がありました。北海道で初めて経験する震度七の「北海道胆振東部地震」が発生し、道内全域が停電する「ブラックアウト」となり、日常の生活を奪われる悲劇が起きました。停電による交通障害、食品の製造や物流が滞るなど私たちの生活や北海道経済に大きな打撃となりました。

電気や水の有難さを痛感するとともに、いつ起こるか分からない災害への備えを怠ってはいけなないと、皆さん改めて考えさせられたことと申します。

さて、今年は、「平成」から新たな元号に代わります。このような災害がなく、皆様が平穏で健康な毎日を送ることができまことを願って止みません。

四月からは、十勝地方などを舞台にした朝の連続テレビ小説が始まり、スポーツ界では、ラグビーワールドカップの札幌開催、北海道日本ハムファイターズや北海道コンサドーレ札幌のさらなる活躍などにより、北海道がますます元気になることを期待しております。

本会が支援している子供たちが明るく健やかに成長されるよう、これまで以上に支援の充実に取り組んで参りますので、多くの皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

不幸にして交通遺児・家族となられました方々には、さまざまな困難があると思いますが何事にも負けない強い意志を持って生活していただきたいと思っております。

皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

平成30年度の主な事業の実施状況をお知らせします

◎育英奨学事業

高校生に対する奨学金の支給

右表のとおり43名の方に月額2万円（年額24万円）を、6月と12月に分けて支給しました。

新入学児童生徒に対する祝金の贈呈

小学校新入学児童3名、中学校新入学生徒4名、高校新入学生徒19名の計26名に、1人2万円を贈呈しました。

修学旅行支援金の支給

小学生1人1万円を5名、中学生1人2万円を15名、高校生1人3万円を20名の合計40名に支給しました。（平成30年12月までの分。最終締切は平成31年1月24日）

図書カードの贈呈

お子さん168名に、クリスマスカードに添えて1人3千円分の図書カードを贈呈しました。

◎慰霊祭

第44回交通事故物故者慰霊祭を、交通事故撲滅祈願と併せて、道、道警、交通安全関係団体等のご支援ご協力をいただき厳粛に行いました。

実施日 9月2日（日）
会 場 札幌斎場
参加者 46名



<奨学金の支給>

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	計
新規	13	2			15
継続		17	10	1	28
計	13	19	10	1	43

◎交歓交流事業

夏のレクリエーション

札幌市内において、「鶴賀ビュッフェダイニング札幌」で昼食をとりながら交流した後、サッポロファクトリーホールで「みんなの花月」を観劇しました。

実施日 8月5日（日）
参加者 24名

秋のレクリエーション

札幌市内において、「レストランSKY J」で昼食をとりながら交流した後、「シネマフロンティア札幌」でそれぞれ希望の映画を鑑賞しました。

実施日 10月14日（日）
参加者 27名



年末交歓会

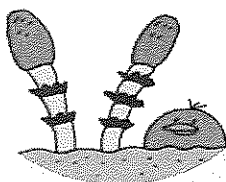
札幌市内のホテルにおいて、食事をしながら奇術師「わたるんるん」さんのマジックショーやビンゴゲームをして、楽しい時間を過ごしました。

実施日 12月2日（日）
会 場 ホテルポールスター札幌
参加者 37名

◎交通遺児実態調査

この調査は、多くの皆様の協力をいただいて毎年実施しているもので、本会事業の基礎資料として活用しております。

平成30年度調査における道内の交通遺児数は228名でした。



区 分	幼 児	小学生	中学生	高校生	計	世帯数	家族数
札幌市	1	15	19	36	71	50	159
石狩地区	1	—	1	4	6	5	15
渡島地区	—	6	5	4	15	8	28
檜山地区	—	—	—	—	—	—	—
後志地区	—	4	7	4	15	9	28
空知地区	—	1	6	7	14	12	35
上川地区	—	3	8	15	26	19	62
留萌地区	—	—	—	1	1	1	3
宗谷地区	—	—	—	1	1	1	2
林-ツク地区	—	1	3	10	14	9	27
胆振地区	1	4	2	8	15	9	30
日高地区	—	2	1	5	8	5	17
十勝地区	—	3	5	7	15	10	31
釧路地区	2	10	5	4	21	13	44
根室地区	2	2	1	1	6	4	16
合 計	7	51	63	107	228	155	497

温かいご支援ありがとうございます

次の方々から浄財が寄せられました。平成30年1月1日から12月31日までの分を報告（順不同）します。

◎寄付金

(単位:円)

ご寄付者名(敬称略)	金額	ご寄付者名(敬称略)	金額
匿名	12,000	(株)函館新聞社	10,000
札幌中古自動車販売協会	291,000	北海道中央バス労働組合	300,000
宮本剛典	13,000	札幌振自動車事業協同組合	250,000
MS保険サービス北海道(株)	151,400	JAさっぽろ女性部 厚別支部	15,000
(株)丸日日諸産業 役職員一同	50,000	(一社)北海道警友会	100,000
UDトラックス北海道(株)	500,000	キープグローウスグループカ自慢の仲間たち	34,300
丸豊ホクオー興業(株)	300,000	三宅孝司	45,000
(有)ミートショップあんばん	5,000	(株)サミットインターナショナル	700,000
匿名	100,000	匿名	3,033,500
(株)中央バス自動車学園	28,554	ワンボックスレンタカー	150,659
(一社)北海道指定自動車教習所協会	200,000	(一社)札幌斎場	150,000
艶歌名人会	30,301	幻影会	103,794
山光運輸(株)	500,000	札幌新開発(株)桑園自動車学校	100,000
北海道商工会青年部連合会	1,848,128	北海道はまなす会	100,000
(一社)函館地区トラック協会	50,000	札幌清田ライオンズクラブ	83,525
札幌遊技業協同組合	300,000	共通運送(株)	200,000
マルシン商事	24,000	匿名	10,000
(株)三笠精算事務所	38,200	(株)北海道新聞社	1,317,191
(株)ほくていホールディングス	300,000	匿名	2,000,000
匿名	100,000	匿名	35,628
三愛自動車工業(株)	500,000	(一社)日本自動車販売協会連合会札幌支部	10,000
札幌地区トラック協会札幌白石支部	63,000	(独)自動車事故対策機構札幌主管支所	10,000
耕友五月会	10,000	JA共済連北海道役職員一同	210,965
匿名	66,273	(一社)すすきの観光協会	50,000
匿名	10,000	(一社)札幌地方自動車整備振興会	250,000
曹洞宗 中央寺 吉祥婦人会	153,190	故平谷輝人	25,000
匿名	500,000	宮井能雅	50,000
(株)エース	1,000,000	北海道西濃運輸労働組合	350,000
島田禮子	300,000		

◎募金箱

設置者名(敬称略)	金額	設置者名(敬称略)	金額
マックスバリュ北海道(株)	2,161,314	ホテルサッポロメッツ	3,715
(一財)弘仁会	6,839	平和園 太平店	11,711
札幌医科大学事務局(東警備室)	3,625	喫茶ワルツ	3,408
札幌医科大学事務局(防災センター)	1,691	章月グランドホテル	23,743

◎その他の支援

ご寄付者名(敬称略)	寄付の内容
ネットトヨタ札幌(株)	劇団四季「ライオンキング」チケット 58枚
札幌アカシヤライオンズクラブ	慈母観音供養祭 参加者 9名
JA共済連北海道	コンサドーレ札幌観戦チケット 78枚
	北海道日本ハムファイターズシーズンチケット 252枚
	クリアファイル・ボールペン・メモ帳 各50個
(株)コンサドーレ	LEDブレスレット 60個

奨学生からの寄稿

「将来の夢」

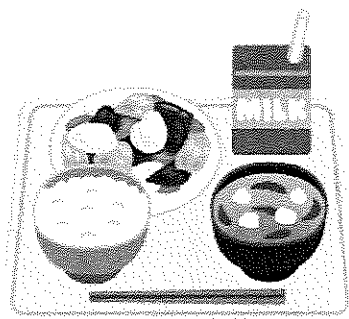
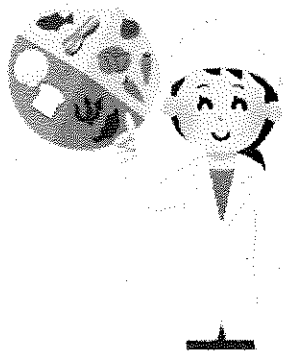
高校三年生

私の将来の夢は、栄養士になることです。そのきっかけは二つあります。

一つ目は、高校生活三年間の中でやってきた部活動です。陸上部のマネージャーをしていて、その際「栄養講習」というのが部活の一環であり、人の体を動かすのはどのくらいのエネルギーが必要か、健康的な食事とは何か、など様々な事を学ばせてもらいました。そこで初めて、人の体と栄養的な食事との関わりに興味を持ち、自分でもたくさん調べるようになりました。

二つ目は、叔母が栄養士をしていたことです。実際に、現場での体験談を聞かせてもらったり、仕事内容もとても詳しく教えてもらい、貴重な時間でした。また、本や当時の教科書も貸してくれて、知らないことがたくさんありましたが、理解していくうちに栄養士になりたいと強く思うようになりました。栄養士という仕事は、献立を作ったり調理をするのが基本的な仕事ですが、それだけではありません。病院や学校、介護施設、保育園など様々な方に合わせて食事を考え、食のサポートをしていきます。

食というのは、私たち人間にとって必ずなければならぬものです。どんな人でもお腹は減るし、食べなければ生きてはいけません。



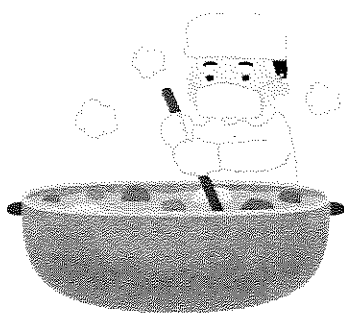
食生活に関わる仕事は、人間の命に関わる仕事というものであり、責任がとても大きいです。だからこそ私は栄養士になって、一人でも多くの人の役に立ち、助けたいと思いました。

私が小学校、中学校、

高校へ通って、短期大学まで通えるというのは当たり前の事ではありません。幼いころに父を亡くし、父の事は全く覚えていません。しかし、毎日楽しく幸せに暮らせているのは、一緒に住んでいる母や祖父母のおかげであり、ここまで来られたのは周りの人のたくさん支えや助けがあったからです。助けられてきた分、次は私が誰かを助けられる存在になりたいです。

そのため、私は春から栄養の勉強をしに短期大学へ進学します。進学させてくれた母のためにも、人から「ありがとう」と思ってもらえるような立派な栄養士になって夢を実現させたいです。

最後になりますが、この北海道交通遺児の会の皆様にはとても感謝しています。図書カードや、お食事会、野球観戦や劇団四季観劇など、普段ならする事のない貴重な体験を本当にありがとうございました。奨学金もいただいているので、精一杯頑張りたいと思います。ありがとうございました。



事務局より

❖ 本会の事業案内は、該当する方に直接郵便で送付しておりますが、該当しているのに届かない場合は、事務局までお問い合わせください。

❖ なお、本会ホームページから、奨学金などの各種育英奨学事業の申請書が取り出せるようになっておりますので、ご利用ください。

❖ ホームページには、交歓交流事業や慰霊祭の実施結果を、写真入りで報告させていただいておりますので、ご覧ください。また、参加者が少なくなっておりますので、多くの方々の積極的な参加をお待ちしています。

❖ 本会が実施する事業は、全て贈呈であり、返済の必要がありません。どうぞ遠慮なくご利用ください。

❖ 本会へのご意見・ご要望がございましたら、遠慮なくお寄せください。

❖ 毎年、次の機会を利用して、本会に対する意見や要望、相談などをお受けしておりますので是非お寄せください。

・ 年間の行事予定の送付時

(3月)

・ 修学旅行支援金の案内時

(5月)

・ 図書カードの贈呈時

(12月)



事務局スタッフ紹介

専務理事兼事務局長

堀城 廣
職員 知子
職員 真奈美

事務局

TEL 〇一一・二三二・八六八八
FAX 〇一一・二三二・八六八九